

(様式第2号) (第14条関係)

太陽光発電施設設置許可申請書

令和7年 10月 1日

長野県知事 様

住所 長野県小県郡青木村夫神332-1  
氏名 株式会社グリーンプランフォー  
代表取締役 小林桂三

長野県地域と調和した太陽光発電事業の推進に関する条例第14条第1項の規定により、下記のとおり申請します。

記

太陽光発電施設の設置の場所	上田市生田字上平1004、1005	
事業区域の位置及び面積	別添位置図及び事業区域図のとおり 1215.1m <sup>2</sup>	
太陽光発電施設の合計出力	49.5 kW (太陽電池の合計出力 98.28kW)	
太陽光 発電事 業の内 内容及び 実施予 定期間	発電電力の用途	<input checked="" type="checkbox"/> 売電 <input type="checkbox"/> 自家消費 設備ID ( 無し 小売電気事業者との相対契約 )
	設置工事着手予定日	令和 7年 11月 4日
	設置工事完了予定日	令和 8年 5月 4日
	運転開始予定日	令和 8年 6月 4日
	施設撤去予定日	令和 48年 6月 4日
太陽光発電施設の設置に関する計画	別添「太陽光発電施設設置計画書」参照	
太陽光発電施設の構造に関する事項	スクリュー杭、アルミ架台、パネル角度20度	
景観保全のための措置の検討に関する事項	別添「景観の保全のための措置の検討状況書」参照	
環境の保全のための措置の検討に関する事項 ※環境配慮区域に太陽光発電施設を設置する場合に限る。	該当なし	
備考	連絡先 株式会社グリーンプランフォー (電話番号) 0268-71-6750 (FAX番号) 0268-71-6751 (電子メールアドレス) kinokopw4170@gmail.com	

注1 該当する□内にレ印を記入すること。

2 「太陽光発電施設の設置の場所」欄は、提出に係る太陽光発電施設の事業区域が所在する土地の地番全て記載すること。

3 「事業区域の面積」欄には、小数第1位まで記載すること。

4 「太陽光発電施設の合計出力」欄は、小数第1位まで記載すること。

5 「発電電力の用途」欄は、再生可能エネルギー電気の利用の促進に関する特別措置法(平成23年法律第108号)第9条第1項の規定による申請手続中の場合は、その旨を記載すること。

6 「備考」欄は、電話番号、FAX、電子メールアドレス等の連絡先を記載すること。

- (添付書類)
- 1 位置図
  - 2 事業区域図
  - 3 登記事項証明書（申請者が法人である場合に限る。）
  - 4 誓約書
  - 5 太陽光発電施設の配置図
  - 6 土地の形質変更を行う場合にあつては、当該土地の造形計画の平面図、縦断面図及び横断面図
  - 7 擁壁を設置する場合にあつては、当該擁壁の構造図
  - 8 排水計画に係る平面図及び断面図
  - 9 太陽光発電施設の構造に関する図面
  - 10 現況写真
  - 11 条例第11条の書面
  - 12 その他知事が必要と認める書類



# 太陽光発電所 工事計画 (生田1004)

		2025年						2026年	
		11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
工事内容	準備・整地	▽	▽						
	杭打ち		▽		▽				
	パネル設置			▽			▽		
	フェンス設置						▽	▽	
	電気工事					▽		▽	
	電力関係								☆
	完了								□

運転開始2026年6月を目途

景観の保全のための措置の検討状況書

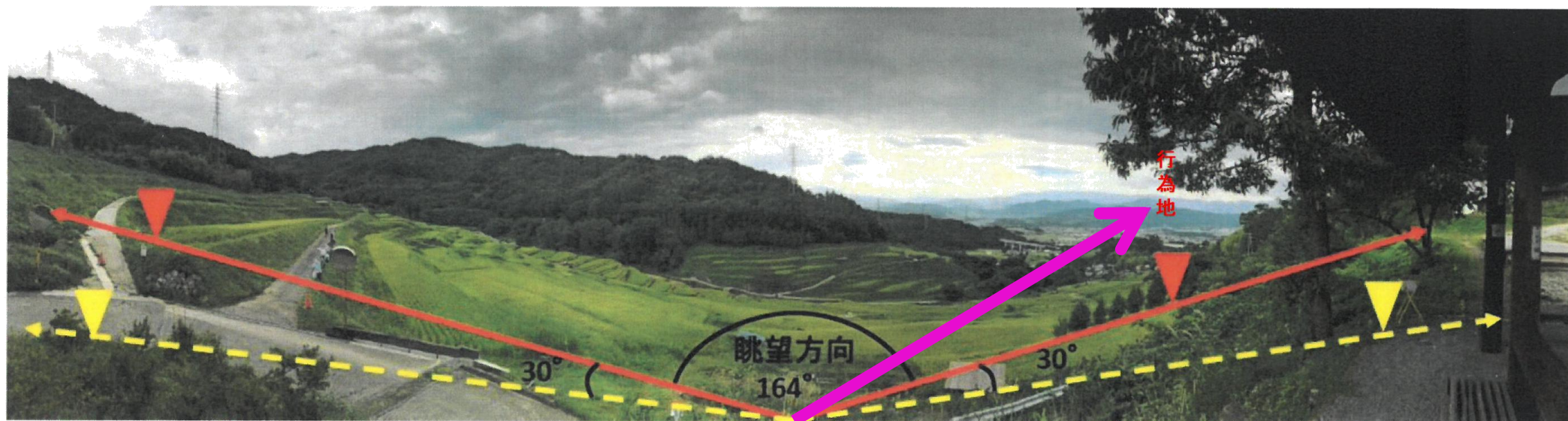
項目		検討事項	配慮する内容
太陽電池 モジュール	全体	(1) 稜線や斜面上部、高台等、周囲から見通せる場所は極力避ける。やむを得ずそのような場所を選定する場合は、尾根や地形の連続性が損なわれる等の違和感が生じないように、樹木の伐採や土地の掘削を最小限にとどめる。	稜線や斜面上部、高台ではない。 土地の掘削はせず、地形に合わせた設置計画にした。
		(2) 公共的な眺望点からの景観への影響に特に留意し、完成予想図の作成（シミュレーション）等を実施する。 ※検討で作成した完成予想図は添付すること	小規模設置のため景観への影響は少ない
	配置	(1) 敷地が主要な道路や住宅の敷地等に隣接する場合は、太陽電池モジュールを境界から一定距離後退させる。	住宅や主要道路には隣接していない。
		(2) 施設の規模や地形等に応じて分割する等、大規模な平滑面が連続することを避ける。	大規模な平滑面が連続しないようにアレイを小さくして計画した。
	規模	(1) 周辺からの視界をできる限り遮らないよう、施設の高さは極力抑える。	施設の高さは最低限必要な積雪に対応した高さとした。
		(2) 主要な道路や公共的な眺望点から見える場合は、太陽電池モジュールの垂直投影面積を極力抑える。	広範囲にならないよう隔離などを最小限に抑えて設置面積を極力抑えた。
	形態・ 意匠	(1) 当該地に応じた架台を選定するとともに、太陽電池モジュールの向きや傾斜をそろえる等、配列に一定の規則性を持たせる。	パネル設置計画において出来るだけ同じ方角にそろえ、列を合わせ規則性を持たせた。
		(2) 太陽電池モジュールの傾斜角は、周囲の山並み、建築物の屋根等と極力整合させる。	地形に合わせた設置により周囲との整合性に配慮した。
		(3) 太陽電池モジュールの裏面が周辺の道路等から見えにくくする。	裏面である北側は山林なので見えない。

項目		検討事項	配慮する内容
太陽電池 モジュール	材料・ 色彩等	(1) 低反射のものを選択するか防眩処理を施す等、太陽光の反射を低減する対策を行う。また、素材の結晶が目立たないものを選択する。	周囲に配慮し、反射防止コーティングされたパネルを選定した。
		(2) 黒又は濃紺を基本とし、低明度かつ低彩度の目立たないものとする。	周囲に配慮し濃紺のパネルを選定した。
		フレーム	(1) 低反射の素材を用いる。 (2) 太陽電池モジュールと同系色を用いる。
附帯施設・ 附属施設	(1) フェンス等については、色彩、形態・意匠に配慮する。	自然の色に近いものを選定し茶色とした。	
	(2) 電柱電線類については、極端に増加させないよう、低減に努める。	中部電力の指示に従い、対応をしていく。	
	(3) 架台、パワーコンディショナー及び変圧器等の附属設備については、色彩等に配慮する。	できる限り色彩に配慮し、自然と調和の取れるものを選定した。	
敷地の緑化	(1) 植栽計画にあたっては、効果が早期に発揮できるよう、根巻きを行った苗などの使用を検討するとともに、植栽間隔や苗木の大きさに配慮する。	天然更新とする。	
	(2) 樹種の選定にあたっては、外来種及び低木性の樹種を避け、地域に適した植生とする。	天然更新とする。	
その他	(1) 施設の規模が大きく主要な道路や住宅地に反射光の影響が懸念される場合は、配置や向き、傾斜の角度、材料、植栽等の遮へい措置について検討する。	配置や向き、傾斜角や材料などは近隣の方に迷惑をかけないように十分配慮していきたい。	
	(2) 施設及び敷地内は、定期的に保守点検を行うなど、適切に維持管理を行い、景観の保守に努める。	月に1～2回定期点検を行う	
	(3) 事業区域場所の景観行政団体の定める景観育成基準への適合を確認する。	適合を確認し、出来る限りの努力をした。	

上記以外でも、設置箇所周辺の土地利用状況、周辺景観の状況に応じて、より効果的な配慮方法を工夫してください。

## 眺望点からの完成予定図

指定眺望点である信州稲倉の棚田 大曲からは地形(山)により遮蔽され当該地は見えない。



(参考様式) (第 19 条関係)

## 維持管理計画

作成日

2025 年 8 月 20 日

太陽光発電施設の設置場所	上田市生田字上平 1004、1005	
事業者名（法人にあつては、主たる事務所の所在地、名称、代表者の氏名、住所及び連絡先）	長野県小県郡青木村夫神 332-1 株式会社グリーンプランフォー 代表取締役小林桂三 TEL：0268-71-6750 FAX：0268-71-6751	
保守点検責任者	氏名及び住所	同上
	電話番号	同上
合計出力	49.5 kW	
維持管理の内容	別紙のとおり	
施設撤去予定日（事業終了予定日）	令和 48 年 6 月 4 日	
損害保険の加入状況	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	
太陽光発電施設を撤去する際の対応	自社にて撤去を行い、天然更新により復旧予定。	
維持管理計画及び状況の公表方法	月 1～2 回の自社による定期点検 請求があった際に開示する	

※標識に掲示することにより公表する場合には、標識の記載項目と同一のところは記載を省略することができます。

<太陽光発電施設等の周辺において土砂災害等が発生するおそれがある場合に予定している措置の内容>

中部電力、行政と連携をとり速やかに対応できるようにする。

<土砂災害等により太陽光発電施設の損壊が生じ、又は周辺地域の環境の保全に支障が生じた場合に予定している措置の内容>

土砂災害等により太陽光発電施設の損壊が生じた時には、二次災害が起きないように速やかに損壊部分を撤去し、周辺地域の環境の保全に支障が生じた場合には復旧作業を行い、いち早く元通りになるよう最善を尽くす。



<別紙>

太陽光を電気に変換する施設

対象	該当の有無	点検箇所	点検項目	点検方法	点検頻度	点検実施日
太陽電池アレイ	☑	太陽電池モジュール	表面及び裏面に著しい汚れ、きず、破損がない。	目視	年 24 回	1日 15日
			端子箱に破損、変形がないか			
			フレームに著しい汚れ、きず、腐食、破損がない。			
	☑	コネクタ	破損、変形がなく確実に結合されている。			
	☑	ケーブル	配線に著しい汚れ、さび、腐食、きず、破損がない。			
			配線に過剰な張力、余分な緩みがない。			
	☑	電線管	破損、変形、汚損、腐食がなく正しく固定されている。			
	☑	接地線	接地線に著しい破損、断線がなく正しく接続されている。			
			接続部に緩み、破損がない。			
	☑	架台	基礎に著しいひずみ、損傷、ひびなどの破損が進行していない。			
架台の変形、きず、汚損、さび、腐食、破損がない。						
積雪による沈降、不等沈降、地際腐食等などの影響がない。						
ボルト、ナットの緩みがない。						
固定強度に不足の懸念がない。						
接続箱	☑	本体	著しい汚損、さび、腐食、破損、変形がない。			
			固定ボルトなどに緩みがなく確実に取り付けられている。			
			雨水、じんあい等の侵入がない。			
☑	配線	配線に著しい汚損、破損、きず、さびがなく正しく固定されている。				
漏電遮断器	□	本体	著しい汚れ、さび、腐食、破損、変形などがない。			
	□	配線	配線に著しいきず、破損がない。			
パワーコンディショナー	☑	本体	著しい汚れ、さび、腐食、きず、破損、変形がない。			
			固定ボルトなどに緩みがなく確実に取り付けられている。			

			コーキングなどの防水処理に異常がなく雨水などの侵入がない。			
			運転時の異常な音、振動、臭い、加熱がない			
	<input checked="" type="checkbox"/>	配線	配線に著しい汚れ、破損、汚れ、さび、腐食、破損などが無い。			

附帯施設

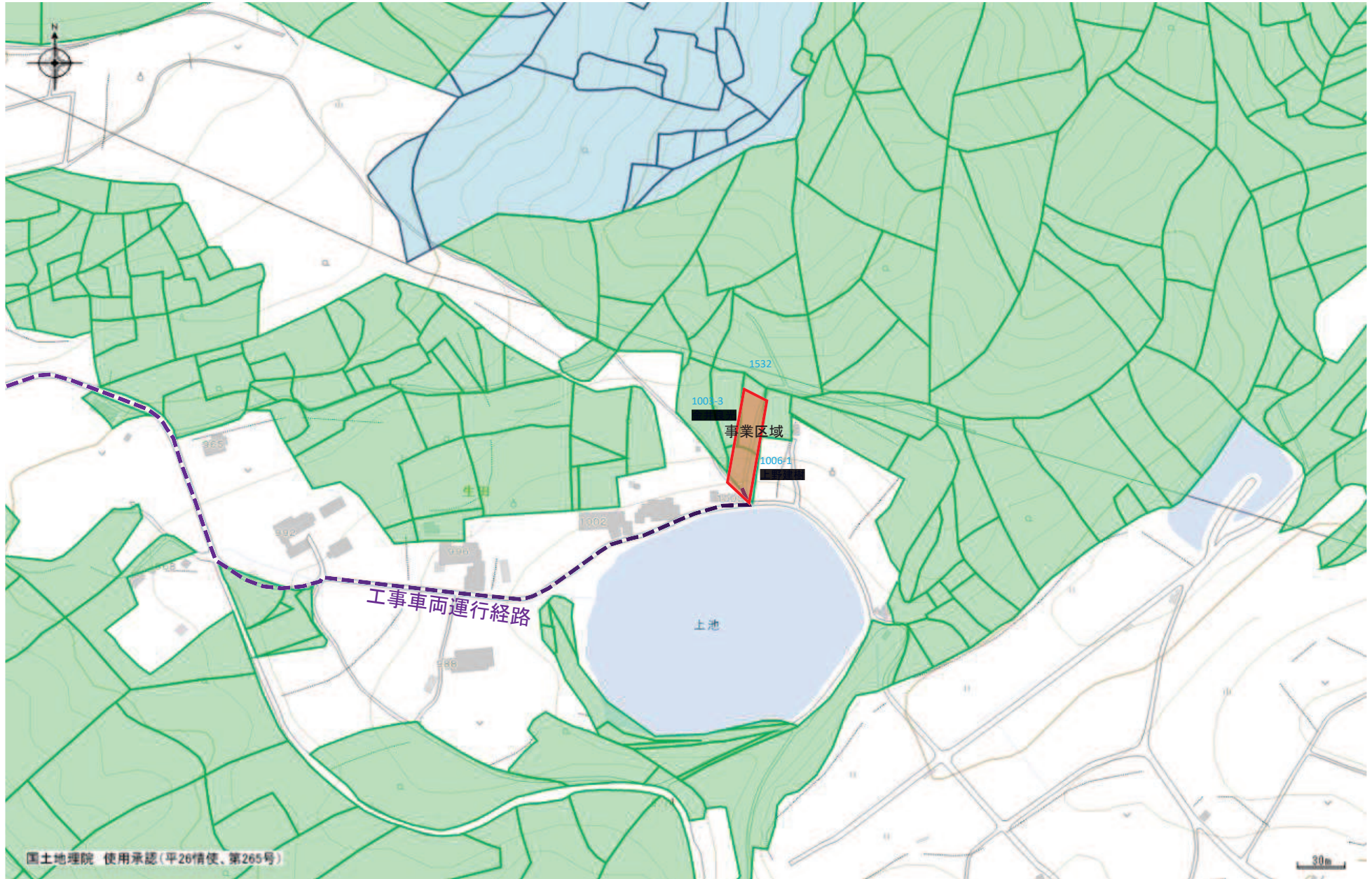
対象	該当の有無	点検箇所	点検項目	点検方法	点検頻度	点検実施日
法面・擁壁	<input type="checkbox"/>	切土法面	小段の沈下がない。	目視	年 24 回	1日 15日
			排水溝の損傷がない。			
			目地にずれがない。			
			開口量の大きな亀裂が発生していない。			
			吹付工法等の剥離がない。			
			法枠工法等の破断がない。			
			はらみ出しの発生がない。			
			大量の湧水（濁り）がない。			
			崩落がない。			
			上部斜面からの土砂流出がない。			
	<input type="checkbox"/>	盛土法面	小段の沈下がない。			
			段差が発生していない。			
			排水溝の損傷がない。			
			法尻の崩落がない。			
			オーバーフローによる洗掘がない。			
			大量の湧水（濁り）がない。			
			湧水箇所の軟弱化がない。			
			擁壁	亀裂、割れが生じていない。		
		座屈、段差、傾斜がない。				
つなぎ目にずれがない。						
水抜き穴につまりがない。						
水抜き穴から異常な土砂流出がない。						
地山に変形がない。						
排水設備	<input checked="" type="checkbox"/>	土側溝	水路に落下物等のつまり、堆積がない。			
			亀裂、ずれがない。			
			破損がない。			
			排水設備外への漏水がない。			
調整池	<input type="checkbox"/>	堤体	上下流の法面に崩れ、亀裂、損傷、陥没、漏水がない。			
			堤頂に亀裂、沈下、損傷、陥没、漏水がない。			

			草木の繁茂がない。			
	<input type="checkbox"/>	基礎	堤体の基礎に漏水、地山のはらみ出し、沈下、崩壊がない。			
	<input type="checkbox"/>	余水吐き	導流水路に亀裂、損傷、劣化、継ぎ目の開きがない。			
			越流部に亀裂、損傷、劣化、継ぎ目の開きがない。			
			放流水路に亀裂、損傷、劣化及び継ぎ目の開きがない。			
	<input type="checkbox"/>	放流施設	規定の放流先以外への漏水、土砂の流出がない。			
			呑口部に亀裂、損傷、劣化、継ぎ目の開きがない。			
			吐き口に亀裂、損傷、劣化、継ぎ目の開きがない。			
			油等の浮遊がない。			
	<input type="checkbox"/>	貯留部	法面に崩れ、亀裂、破損、湧水がない。			
			天端に損傷、沈下、陥没、損傷がない。			
			貯留部低地に著しい土砂の堆積がない。			
			油等の浮遊がない。			
			下流河川（周辺）に洗掘、崩壊がない。			
防護柵、塀	<input checked="" type="checkbox"/>	フェンス（防護柵）	著しいさび、きず、破損、傾斜がない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	標識（事業計画、注意喚起）	視認性を損なう汚れ、文字の色落ち、擦れ、破損がない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	入口扉	開閉に異常がなく施錠に問題がない。			
進入路・管理道	<input checked="" type="checkbox"/>	通路等	周辺からの土砂の流入、堆積がない。			
			事業地周辺への土砂の流出がない。			
			雨水等による洗掘がない。			
			草木の繁茂がない。			
設置地盤	<input type="checkbox"/>	舗装あり地盤	亀裂、剥離がない。			
			段差、傾斜がない。			
			空洞の発生（土砂の流出）がない。			
			隆起の発生がない。			
設置地盤	<input checked="" type="checkbox"/>	舗装なし地盤	周辺からの土砂の流入、堆積がない。			
			事業地周辺への土砂の流出がない。			
			雨水等による洗掘がない。			
			草木の繁茂がない。			

※施設の規模や立地、設備に応じた内容の点検項目を適宜追加してください。



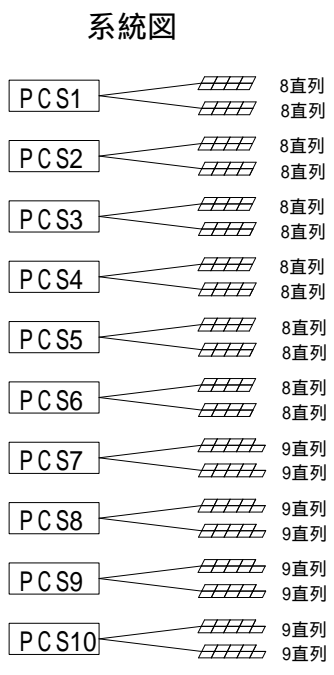
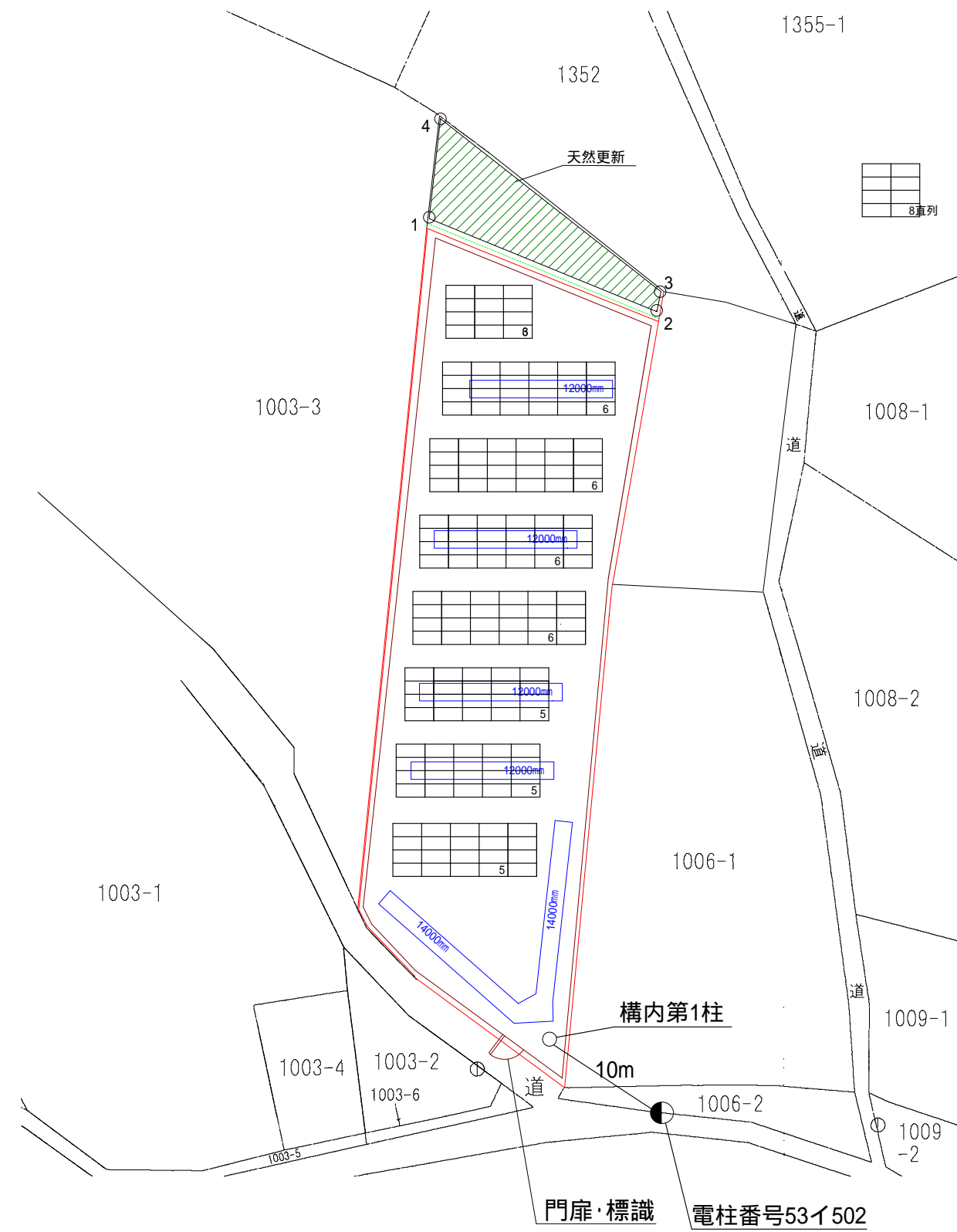
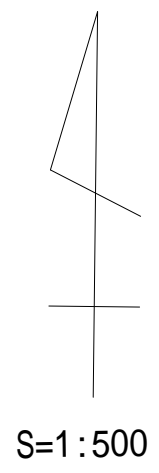
事業区域図(森林)



凡例 普通林 保安林

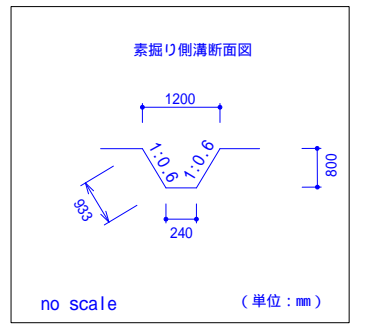
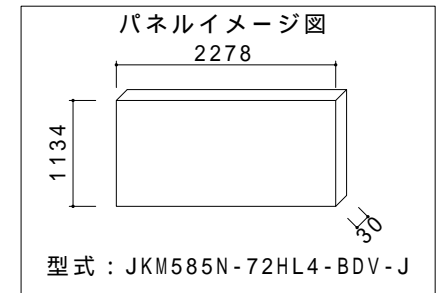
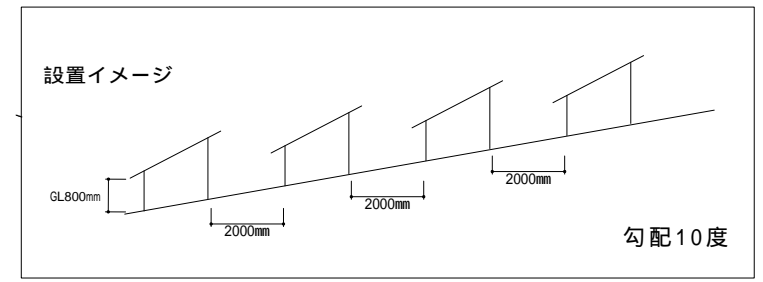
GP031生田  
 〒386-0411  
 長野県上田市生田字上平1004, 1005

### レイアウト図



#### 天然更新求積表

① 1005の一部					
地番	NO	Xn	Yn	Yn+1-Yn-1	Xn · (Yn+1-Yn-1)
	1	-1.44	5.71	-16.51	-17.9500
	2	18.08	-2.24	-6.25	-113.0000
	3	18.42	-0.54	16.51	304.1142
	4	-0.47	14.27	6.25	-2.9375
				合計	170.2267
				合計面積	85.11335
				地積	85.11



	雨水浸透土側溝
	フェンス
	敷地境界線
	雨水の流れ

発電所名	GP0031 (生田1004, 1005) 発電所		
容量	出力容量 49.5kw	モジュール容量 98.28kw	
モジュール	JKM585N-72HL4-BDV-J (2278*1134*30) 168枚		
モジュール面積	433.99m <sup>2</sup>		
PCS	HUAWEI 4.95 (SUN2000 4.95KTL NHL2) × 10台		
ストリング	9直 × 2系統 × PCS4台	8直 × 2系統 × PCS6台	
離隔	2000mm	GL	800mm
架台	アルミ架台 / 角度20度 / スクリュー杭基礎		
パネル方位	真南15度		
現場面積	土側溝: 14m × 2本 + 12m × 4本 総延長 = 76m		

施工者	図番 GP031	作成者
-----	----------	-----











(参考様式) (第11条・第13条関係)

### 事業基本計画説明状況書

令和7年 9月 1日作成

事業者の住所・氏名 (法人にあって、主たる事務所の所在地、名称及び代表者の氏名)	長野県小県郡青木村夫神332-1 株式会社グリーンプランフォー 代表取締役 小林桂三	
事業太陽光発電施設の設置の場所	上田市生田字上平1004、1005 (設備ID 無し 小売電気事業者との相対契約 )	
説明会開催についての周知の方法とその範囲	上田市生田 尾野山地区全戸 回覧と事業基本計画書への記載	
説明会の概要	日時	令和 7年 8月 28日 19:00～
	場所	尾野山公民館
	参加者数	7名
	説明を行った者の氏名 (法人にあっては、氏名及び役職名)	(株)グリーンプランフォー 取締役専務 ■■■■

注1 説明会を2回以上開催した場合は、説明会ごとに作成すること。

(添付資料) 1 説明会で配布した説明資料

2 説明会で説明した内容、参加者の要望及び意見並びにそれらへの回答等について具体的に記載した議事録

R7. 8 .28(木) 19:00～ 尾野山公民館

# 住民説明会資料

## 本日の資料内容

- ・表紙
- ・本日の説明会について
- ・設置予定地
- ・発電所事業データ / 防災対策・維持管理
- ・立面図
- ・配置図

説明者:株式会社 グリーンプランフォー

〒386-0012長野県上田市中央2-10-15 千曲錦ビル

TEL 0268-71-6750

e-mail : info@green-plan4.co.jp

## 本日の説明会について

---

### 本日はお忙しいなかご足労いただき、ありがとうございます

皆さま、本日はお忙しい中、生田地区の太陽光発電事業に関する説明会にお集まりいただき、誠にありがとうございます。

本日の説明会では、私どもが計画しております太陽光発電施設の概要や工事の進め方、安全対策、そして地域の皆さまへの影響について、できる限り分かりやすくご説明させていただきます。

この地域で事業を行うにあたり、皆さまにご理解とご安心をいただくことが何より大切だと考えております。本日の場は、私どもからの一方的なご説明だけでなく、皆さまからのご質問やご意見をしっかりと伺い、誠意をもって対応していくための大切な機会と考えどうぞ最後までお聞きいただき、忌憚のないご意見をお寄せくだされば幸いです。

本日はよろしく願いいたします。

なお、雨水対策や安全管理等に十分配慮した計画を立て、近隣にご迷惑をおかけしないよう最大限に努めてまいりますので、何卒よろしく願い申し上げます。

# 設置予定地

下図の場所で予定しております



# 設置予定地

以下の場所で予定しております



# 予定地

## 発電所事業データ（予定） / 防災対策・維持管理

### 設置データ （2025.8月現在計画）

- 設置場所: 上田市生田字上平1004, 1005 計2筆
- 敷地面積: 1106 m<sup>2</sup>
- パワコン容量: 10台 49.5kw (モジュール98.04kw)
- 架台: アルミ架台、傾斜15度
- 基礎: スクリュー杭
- 年間発電量: 約54,450 kwh
- 工事開始予定: 2025年 11月 ~

### 緊急連絡先

〒386-0012 長野県上田市中央2-10-15

株式会社 グリーンプランフォー TEL: 0268-71-6750

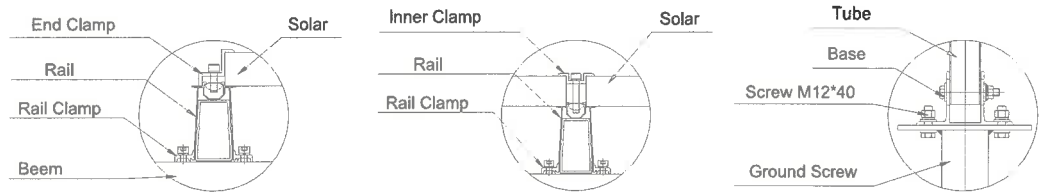
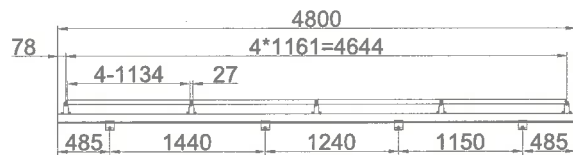
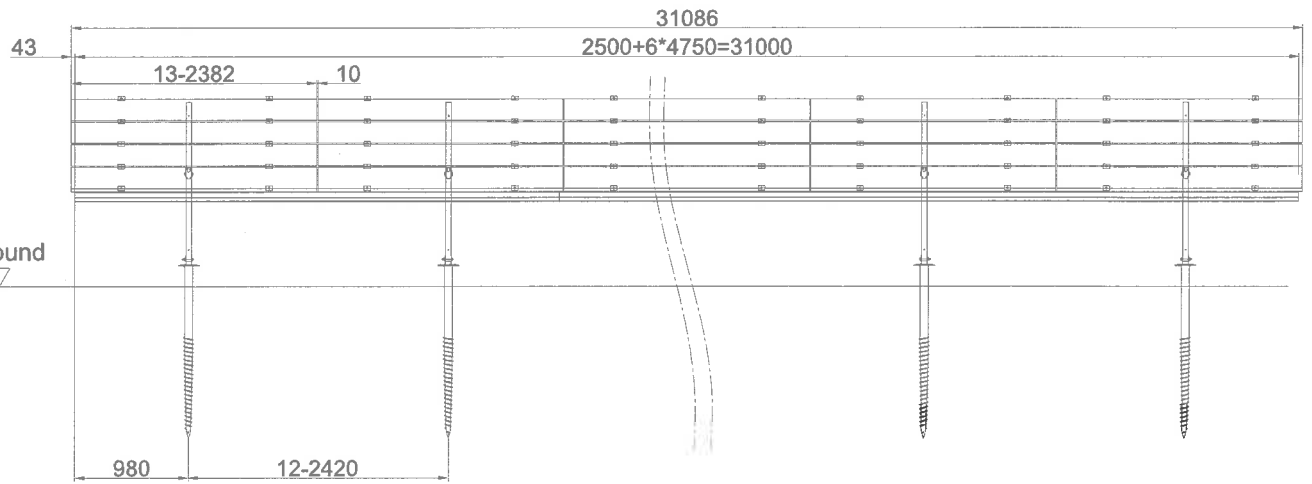
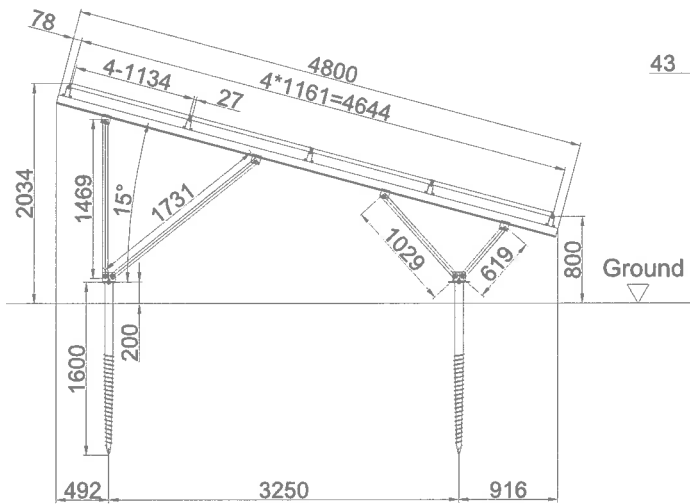
担当: XXXXXXXXXX

### 防災対策/維持管理

- 雨水処理: 素掘り側溝設置による場内浸透処理  
・側溝 幅120cm×深さ70cm  
メンテナンス・側溝の泥上げ、清掃(適宜)
- 雑草対策: 定期的な除草、防草シート
- 安全対策: フェンスの設置による外部侵入防止、  
看板(高圧注意・侵入禁止)設置による周囲への  
注意喚起、門扉の施錠
- 景観対策: フェンスを目立たないブラウン色使用
- 環境対策: 低反射コーティングパネル使用
- 事業終了後: 原状復旧

※ 詳細は、別紙配置図に記載





設計条件：

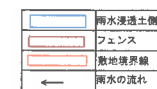
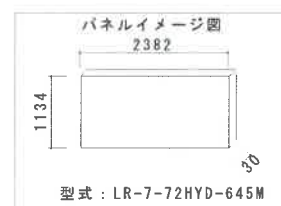
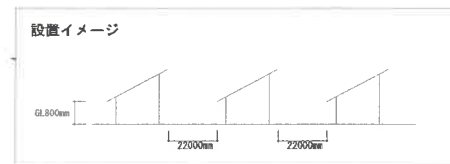
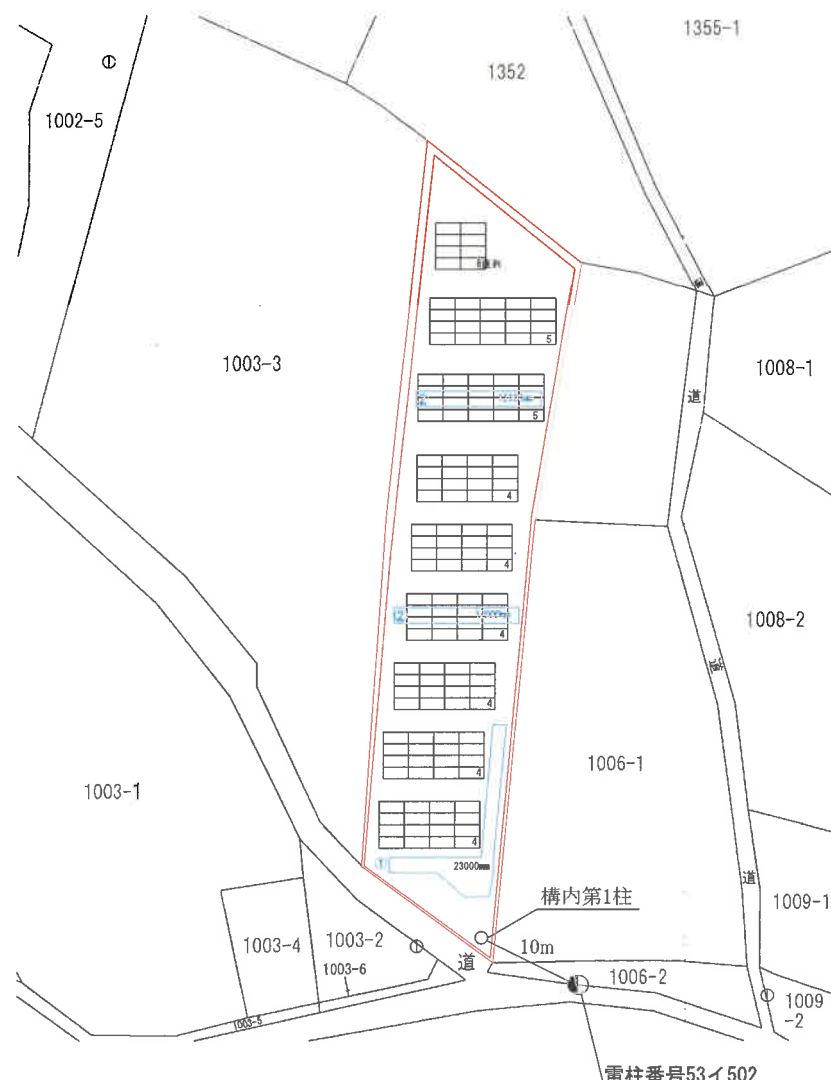
1. パネルサイズ：2382\*1134\*30mm
2. 風速：35m/s
3. 積雪量：90cm
4. 地表面粗度区分：III

5. 設計基準：JIS C 8955:2017
6. 架台仕様：一般架台
7. パネル 645W

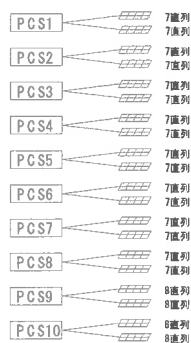
案件名	GP0031									
公差範囲										
メトリック										
6 <	±0.1	デザイナ 承認 アレイ	Fun Yang	日付 2025-08-06	縮尺 1:1	基数 1	材質 AL6005-T5	バージョン V1.0	4×13	
6-30	±0.2									
31-120	±0.3									
121-400	±0.4									
401-1000	±0.5									

GP031生田  
 〒386-0411  
 長野県上田市生田字上平1004, 1005

レイアウト図



系統図



工事名	太陽光発電設備設置工事	
容量	出力容量 49.5kw	モジュール容量 92.88kw
モジュール	LR-7-72HYD-645M (2382×1134×30) 144枚	
モジュール面積	410.58㎡(2.701×152)	
PCS	HUAWEI4.95 (SUN2000 4.95KTL NHL2) ×10台	
架台	アルミ架台/ 角度15度 /スクリュー杭基礎	
パネル方位	真南0度	
	備考	

施工者

図番 GP031

作成者

説明会経過報告書

令和 7年 8月 日

(あて先)

届出者 住所 長野県小県郡青木村夫神 332-1  
氏名 株式会社グリーンプラン・フォー  
代表取締役 小林桂三

住民等への説明経過について、次のとおり報告します。

1 開催日時	R 7年 8月 27日 (木) 19:00 ~ 20:15
2 開催場所	尾野山公民館
3 出席者	説明者: (株)グリーンプラン・フォー [REDACTED] 出席者: [REDACTED] 計 7名
4 説明内容	別添資料参照
5 質疑等 (事業者の回答を 含む)	別紙参照
6 その他	
7 記録者	(株)グリーンプラン・フォー [REDACTED]

用紙が不足する場合は、別紙の添付も可能

別紙

<p>5 質疑等 (事業者の回答を含む)</p>	<p>Q：工事期間はどのくらいになりますか？ A：設備の設置自体は2ヶ月ほどになります。電気連系まで含めると1～1年半くらいになります。</p> <p>Q：他の市町村で、条例違反の案件がありましたが、本件は市の条例に沿ってやっていきますか？ A：市と県の条例に沿って行わせていただきます。行政への申請は既に行っており、本日の説明会も条例に則って行っております。</p> <p>Q：当該地の傾斜は緩いとは思いますが、土砂災害等の規制は大丈夫ですか？ A：当該地はハザードマップに該当しておりません。</p> <p>Q：用地は購入ですか？賃貸ですか？ A：購入となります。</p> <p>Q：事業終了後はどうなりますか？ A：原状復旧となります。設備は解体により銅線、アルミ、鉄など売却できますのでリサイクルする為撤収いたします。 但し、現状30年以降もパネルを新しい物に変更し、事業継続を行う予定でおります。</p> <p>Q：完成後、他業者へ売却するのですか？ A：欲しい業者さんが現れましたら売却いたします。</p> <p>Q：売却した際に、本日のようなルールは守っていただけるのですか？ A：協定書を結ばせていただきますので、そのまま引継ぎを行わせていただきます。</p> <p>Q：側溝は素掘りですか？ A：素掘り側溝で計画しております。</p>
------------------------------	--

Q：完成図面と工程表を区長にお渡ししてください。

A：承知いたしました。

Q：鳥獣保護フェンスはどうなりますか？

A：フェンス部分は分筆し、現地主様が引き続きご所有されますので、現状と変わりありません。また、フェンス周りも人が歩けるほどのスペースは確保いたします。

Q：協賛金（区費）はお支払いいただけますか？

A：もちろんお支払いさせていただきます。

Q：道幅が狭いですが、トラックは通りますか？

A：2t車であれば通れると思います。フェンス等ありますが、事故の無いようご迷惑をおかけしないよう努めます。

Q：地面の転圧は行いますか？

A：重機で行います。

Q：雨水のオーバーフローが心配です。

A：基本的には場内浸透で定められています。雨水計算により側溝の容積を算出しております。必要量の1.3倍以上の計算で側溝を掘り場内に浸透させます。また、追加で深く掘ることも可能です。実績ベースとなってしまいますが弊社は10年近く発電所を作っております。土砂災害等トラブルはありません。緊急時はすぐに上田から駆けつけますので資料の緊急連絡先へお電話下さい。

Q:防草シートは使用しますか？

A：今回の予定地では防草シートを使用せず、雑草対策としては定期的に草刈りを行います。



株式会社グリーンプランフォ  
代表取締役 小林桂三

### 事業基本計画書に対する意見回答書

施設の設置場所	上田市生田字上平1004、1005、1007
事業区域の面積	1,431㎡
施設の合計出力	49.5kW
意見課	税務課 建築指導課 丸子地域建設課 丸子市民サービス課 都市計画課（公園緑化景観担当、調査計画担当）

税務課	1	1月1日時点で太陽光発電設備を所有されている場合は、同年1月中の償却資産(固定資産税)の申告が必要となりますので、所有以降は申告をお願いいたします。
	回答	承知いたしました。✓
建築指導課	1	太陽光パネルの架台の下を物入れ等として利用し、建築基準法第6条の建築物に該当する場合は、建築確認申請が必要となりますのでご注意ください。（高さ2mを超える擁壁も同様）
	回答	架台の下は物入等として利用しません。✓
	2	南側：建築基準法上の道ではありません。 申請地である生田1005自体は接道していません。
	回答	承知いたしました。野立ての太陽光発電設備なので建築物に該当しません。✓
丸子地域建設課	1	道水路を工事する際は、市と協議し、必要に応じ占用許可、自営工事承認を申請すること。
	回答	承知いたしました。✓
	2	道水路を破損、汚した際は、道水路管理者へ報告し復旧について協議すること。
	回答	承知いたしました。✓
丸子市民サービス課	3	完成した施設の管理、近隣住民からの苦情対応等を適切に行うこと。
	回答	承知いたしました。✓
	1	近隣住民から苦情が発生した場合（反射による影響等）、真摯に対応してください。 工事期間中は、工事内容や期間、緊急連絡先等が明記された看板を周囲から見やすい位置に設置してください。 また、工事完了後には、問い合わせ先等が記載されたものを掲示してください。
	回答	承知いたしました。✓
	2	感電、破損等が起こらないよう適正な管理をしてください。 また、事故や災害により、パネルが損壊した場合（感電、有害物質の流出等）、周辺に被害が及ばないよう対処を行ってください。
	回答	承知いたしました。✓
都市計画課 公園緑化景観担当	3	太陽光パネルの設置に際して反射光により近隣へ影響が無きよう配慮するとともに、設置により苦情があった際には対応してください。
	回答	承知いたしました。✓
	4	草刈り等定期的に土地の管理をしてください。
	回答	適宜草刈り等行い管理します。✓
都市計画課 調査計画担当	1	事業計画にあたっては、上田市景観計画に定める景観形成基準を御確認ください。（田園地域区分）
	回答	確認いたしました。✓
	1	事業の実施にあたっては、地域住民をはじめとする関係者の理解が得られるよう努めてください。
	回答	承知いたしました。✓
	2	着工前に周辺の既設構造物（例：擁壁、道路クラック）等の調査を念入りに行い、写真等で記録のうえ保存するなど、事業完了後にトラブルにならないよう努めてください。
	回答	承知いたしました。✓
	3	雨水排水処理を適切に行い、敷地外に雨水や土砂の流出が無いよう施設の維持管理を十分にお願います。工事中においても、雨水排水対策を講じ、防災に努めてください。
	回答	適宜土側溝の点検、修繕を行い、敷地外に雨水や土砂の流出が無いよう努めます。✓
	4	工事中及び工事完了後に本開発行為に起因すると思われる苦情が発生した場合には真摯に対応をお願いします。
	回答	承知いたしました。✓